

2019

東京工業大学基金  
活動報告書

Tokyo Institute of Technology Fund

# ～Team 東工大として、 未来を切り拓く～

東京工業大学基金は、多くの皆様からの温かいご支援により、成長を遂げてまいりました。この基金を貴重な財源として活用させて頂き、教育・研究・社会連携・国際交流に関する様々な環境を一層充実できますことを心より感謝しております。

世界中における新型コロナウイルス感染症の拡大が社会に与える影響は想像をはるかに超えて大きなものとなっています。本学においては、学生・教職員の健康と安全を第一に考え、「新しい生活様式」実践を徹底しつつ、安心して教育研究活動が行えるよう日々取り組みを進めております。

また本学は、卓越した教育研究活動により優秀な人材を社会に輩出し、優れた研究成果を社会に還元するとともに、本学の行っている活動をより広く発信することで、豊かな未来社会の実現に貢献してまいります。

このような本学の取組を推進していくためには、財政基盤の一層の強化が必要であり、同窓生をはじめ、在校生のご家族、教職員及び企業の皆様のご支援ご協力が不可欠です。



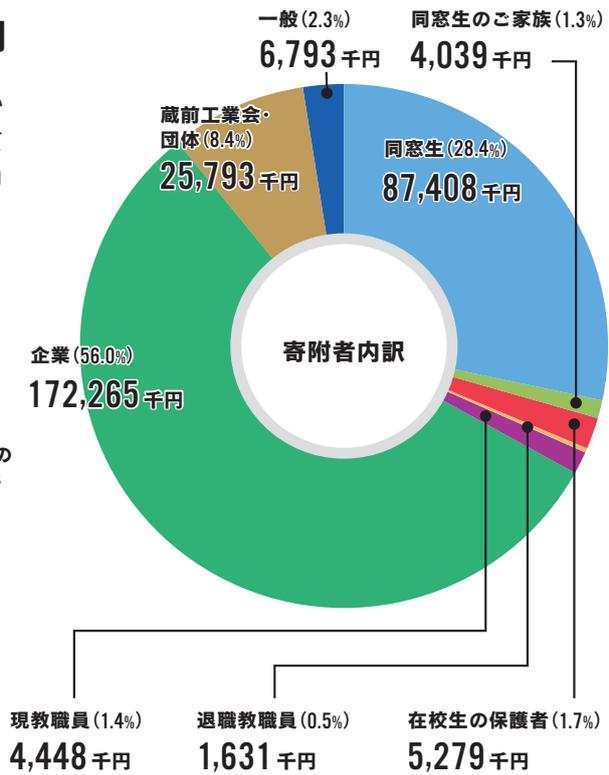
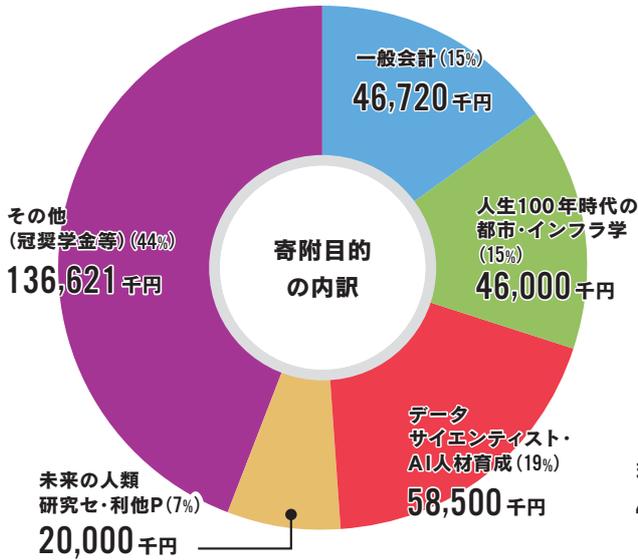
本学のさらなる飛躍のため、引き続き暖かいご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

国立大学法人東京工業大学長

益 一 哉

# 受入額 307,840,516 円

2019年度の寄附金の受入額は、皆様からの温かいご支援により、約3億784万円となりました。東京工業大学基金にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。



# 支出額 1,578,860,340 円

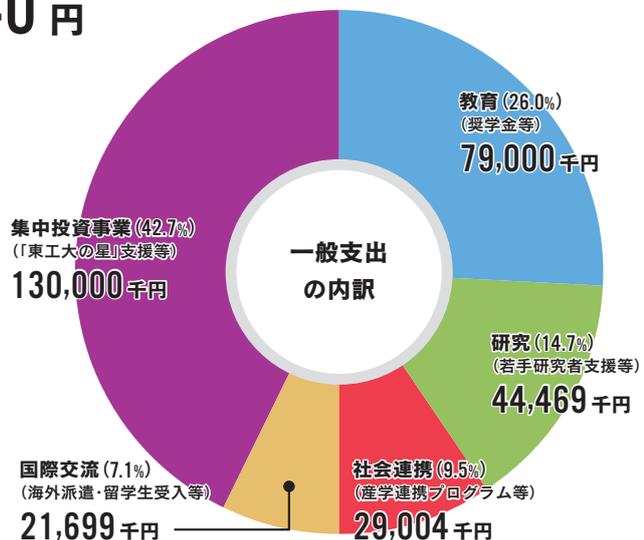
## ■ 一般支出

304,172,460 円

皆様からのご寄附は、右に示すとおり学生の修学支援や若手研究者支援をはじめとする諸事業に活用させていただきました。

## ■ 特別事業 (Taki Plaza)

1,274,688 千円



# 運用状況 45,840,792 円

東京工業大学基金について運用を行い、約4,600万円の運用益がありました。引き続き、きめ細かく運用していく予定です。

# 基金残高

5,306,036,592 円

教育

～卓越した教育研究活動により優秀な人材を社会に輩出するために～

奨学金の充実

意欲と能力がある学生に、希望する教育を受けられるよう、本学独自の給付型奨学金制度を実施いたしました。



44名 26,300千円

奨学金	人数
手島精一記念奨学金	9名
青木朗記念奨学金	6名
草間秀俊記念奨学金	5名
大隅良典記念奨学金	11名
三原正一記念奨学金 (女性活躍・海外留学)	3名
被災学生緊急奨学金	5名
パラマウントベッド奨学金	2名

【感謝の声】

大隅良典記念奨学金 奨学生 / 比嘉 リブレさん (理学院)



大隅良典記念奨学金の奨学生に採用していただき、とても感謝しています。私の家庭は母子家庭であり、妹が2人いて、もともと母の金銭的負担はとても大きいものでした。東京工業大学に進学するにあたって、上京一人暮らしを始めることは、さらに母に負担を与えることになります。しかし、本奨学金に採用していただいたお陰で、大きく負担を減らすことができ、とても感謝しております。また、本奨学金のおかげで、勉強や好きな音楽にも打ち込むことができ、この半年で多くのことを学びました。これからも支援してくださる方々に感謝を忘れずに励んでいきたいです。

青木朗記念奨学金 奨学生 / 今本 南さん (生命理工学院)



私は幼い頃から母子家庭で育ったため、上京し東工大へ入学することは精神的にも、金銭的にも大きな決断でした。母も私へ仕送りをする経済的余裕がなく、長い間貸与型奨学金で生計を立てていました。現在はアフリカの魚・シクリッドの遺伝学的研究を行っています。奨学金基金への採用を機に金銭面での不安が大きく解消され、より一層研究に励むことができています。今後ご支援への感謝を忘れず、学業に専念していきます。

課外活動支援

10,537千円

サークルでいきいきと活動する学生たちを応援するため、本学の大学生らが運営する公認サークルの活動に対し、支援を実施いたしました。



学生起業教育支援

学生にアントレプレナーシップを涵養し、教育の観点から、学生のビジネスプランをスタートアップまで高めるための支援を実施いたしました。

6件 3,970千円

## 研究

～理工系のトップユニバーシティとして最先端の研究活動をリードするために～

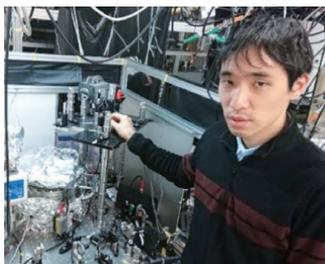
「東工大の星」支援  
【STAR】

将来、国家プロジェクトのテーマとなりうる研究を推進している若手研究者や、基礎的・基盤的領域で顕著な業績をあげている若手研究者に対し支援を実施いたしました。

2名 40,000千円

## 【感謝の声】

「東工大の星」支援受賞者 / 相川 清隆 准教授（理学院）



私は真空中にレーザー捕捉された微小粒子の運動を極限的に冷却する研究を行っています。20世紀を通じて飛躍的に発展した量子力学は、原子、電子、光子といった微小粒子に対してよく成り立つことが知られていますが、どの程度大きな物体にまで適用できるかは自明ではありません。本研究では、真空中の微小粒子の運動を冷却し、その量子的振る舞いを探ると共に、この系のセンシングなどへの応用の道を模索していきます。今回頂いた支援を活用し、新しい流れを生み出していければ、と考えています。

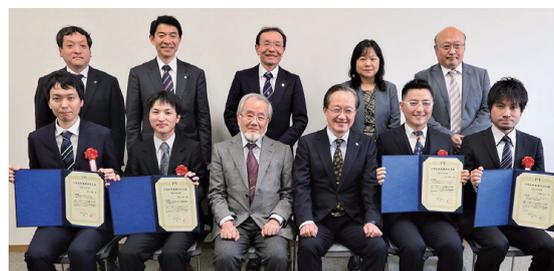
末松賞「デジタル技術の  
基礎と展開」支援

将来の基盤技術としてのデジタル技術に関心を持った若手研究者の育成と、コンピュータ、ロボティクス、ネットワーク技術等の活用に関する研究に幅広い支援を実施いたしました。



4名 8,230千円

## 大隅良典基礎研究支援



長期的な視点が必要な基礎研究分野における若手研究者支援を目的として、研究費の支援を実施いたしました。

4名 10,000千円

## 異分野融合研究支援

学内における研究分野の多様性を活かした異分野融合研究を推進するため、第2回東工大リサーチフェスティバル（Tokyo Tech Research Festival 2018, TTRF）などから生まれた研究チームの支援を、今年度新たに実施いたしました。

3チーム 10名 7,000千円

## 【感謝の声】

異分野融合研究支援受賞者

野本 貴大 助教（科学技術創成研究院）

倉科 佑太 助教（物質理工学院）

田中 祐佳 助教（物質理工学院）



この度は異分野融合研究支援に採択いただきまして誠に有難うございます。本研究は、本学の得意とする超音波技術とナノ粒子作成技術を駆使して、がんの組織構成に関する新たな知見を明らかにするとともに、その知見を生かして今までにない新しいがん治療技術を開発することを目的としています。今回のご支援を契機として研究をより一層推進してまいります。

## 社会連携

～優れた研究成果を還元し、社会課題の解決を図るために～

### 産学連携プログラム

- 寄附プログラム「アストロバイオロジー」
- 日・タイ人財育成プログラム
- JCHM（腸内環境全容解明）プログラム

3プログラム 13,092千円

### 本学主催イベント支援

本学が主催した、各種イベントを支援いたしました（スパコン2019, ずずかけサイエンスデイ, 工大祭, くらりか, ホームカミングデイ）。

5件 5,527千円

### 理科教育振興支援

将来のものづくり人材の裾野拡大を促進するため、小・中・高校生を対象とした知的創造性を育む活動を支援いたしました。

18件 7,324千円



## 国際交流

～国際的教育・研究環境の構築のために～

様々な留学の機会（受入・派遣）を学生に提供するための支援を実施いたしました。



### 海外派遣支援

90名 10,980千円

海外派遣	人数
グローバル人材海外派遣プログラム支援事業	16名
AYSEAS参加学生援助	2名
不徴収協定に基づく海外留学学生支援	6名
その他海外留学プログラム等	66名

### 短期留学生受入支援

43名 6,942千円

短期留学生受入	人数
ACAP	2名
サマープログラム・ウインタープログラム	4名
その他受入プログラムによる学生支援	37名

## 施設整備等

～世界に誇れる豊かで魅力的なキャンパスを目指して～

大岡山キャンパス正門入り口付近に、学生のための国際交流拠点となる東工大の新たなランドマーク「Hisao and Hiroko Taki Plaza」が2020年12月に竣工予定です。またグランドオープンは2021年春を予定しております。

1,274,688 千円



提供：隈研吾建築都市設計事務所

## その他の活動

### 社会連携教育プログラム



企業の皆様と連携した社会的課題解決型の授業等を通して、実課題に対応でき、実社会で活躍できる高度な「データサイエンティスト・AI人材育成」を目的としたプログラムを来年度開始の予定で進めております。今年度、既に17社が参加を表明していただき、多大なご支援を頂戴しております。なお、産学協働プログラム「人生100年時代の都市・インフラ学」は2年目を迎え、その成果を社会に還元するべく、活発にワークショップを実施しております。

### 相続・遺贈セミナーの開催

2019年11月に、第3回目となる相続・遺贈セミナーを開催し、専門家による解説および遺贈を通じた社会貢献等に係る講演を行いました。また、セミナー終了後は、専門家による個別相談会を行い、20名を超える参加をいただきました。

### カレンダーキャンペーン募金の実施

キャンペーン期間中に一定額以上ご寄附をいただいた方に、特典として名前入り東京工業大学オリジナル卓上カレンダーを進呈いたしました。



## ご寄附いただいた方への謝意



### 「感謝の集い」へのご招待

学長主催の感謝の集いにご招待いたします。2019年度は10月30日(水)に開催し、約180名の方にご参加いただきました。



### 芳名刻印レンガの設置

個人30万円以上、法人100万円以上のご寄附をいただいた方には、芳名刻印レンガを大学施設内に設置いたします。2019年度は、新たに95名の方の芳名刻印レンガを設置しました。



### 紺綬褒章

個人500万円以上、法人1,000万円以上のご寄附をいただいた場合は、国からの紺綬褒章の授与の対象となります。2019年度は、個人1名、企業1社の申請を行いました。

## 東工大基金へのご支援のお願い

皆様からの東工大基金へのさらなるご支援ご協力をお願い申し上げます。

### 1 インターネットによるご寄附

(クレジットカード、インターネットバンキング、コンビニエンスストア決済)

東工大寄附サイトのweb申込フォームからお申込みください。

<https://www.titech.ac.jp/giving/>

東工大基金 で 検索



### 2 郵便局・銀行振込

東工大社会連携室までご連絡ください。  
必要書類をお送りします。

## 東京工業大学社会連携室

〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1  
TEL : 03-5734-2415・2417 FAX : 03-5734-2485  
MAIL : syaren@jim.titech.ac.jp  
URL : <https://www.titech.ac.jp/giving/>